

2月～4月は、年度末や新生活スタートで採用市場が活性化するタイミングです。正社員は4月1日入社が一つの区切りとなります。4月以降は夏に向けての転職希望者が情報収集を始めるタイミングとなります。

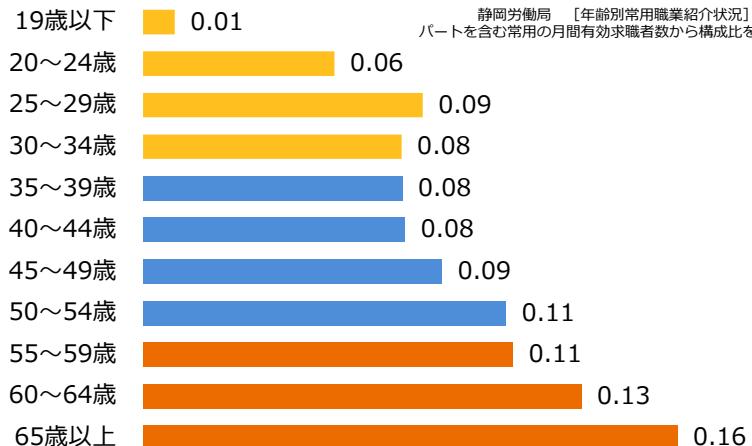
昨年の傾向だと、1記事あたりの応募数は3月、4月は盛り上がりを見せていました。採用競合企業も増えるため、露出拡大とブランディングの両軸の設計が大事なタイミングであると言えます。また、正社員求職者は、夏の賞与後の転職も視野に入れた動き出しある見られるため、長期露出が有効です。

昨年の同時期の 市場状況 2月から4月 (2025年)の動き



データについて：2月3日の閲覧数・応募数を100%として週毎に率で算出

静岡県 年齢階級別月間有効求職者数（構成比）



静岡県 職種別有効求人倍率



静岡労働局「求人・求職バランスシート（常用+常用的パート）」より
※職業分類は厚生労働省の分類により営業職は「販売の職業」に含まれ「職業計」には分類不能の職業などを含む。



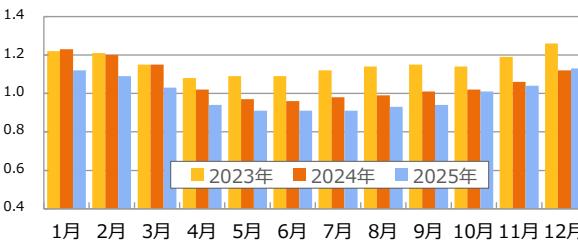
全国…1.19倍

静岡県…1.09倍

西部地区 有効求人倍率

2025年12月
1.13倍

前月
(2025年11月)
— 1.04倍
前年
(2025年2月)
— 1.12倍



西部地区 地域別有効求人倍率

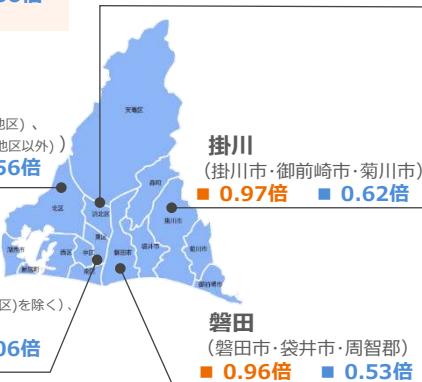
西部全域

■ 一般 **1.31倍**
■ パート **0.86倍**

浜北 (天竜区、
浜名区(旧北区(三方原地区以外)を除く))
■ 0.89倍 ■ 0.47倍

細江

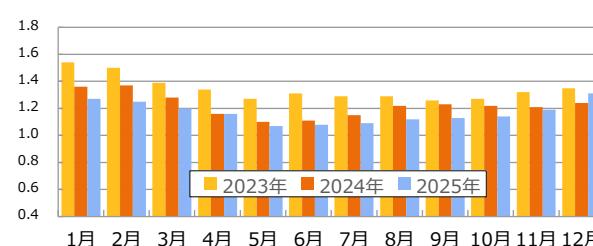
(中央区(旧北区(三方原地区)、
浜名区(旧北区(三方原地区以外)))
■ 0.95倍 ■ 0.56倍



中部地区 有効求人倍率

2025年12月
1.31倍

前月
(2025年11月)
— 1.19倍
前年
(2025年2月)
— 1.24倍

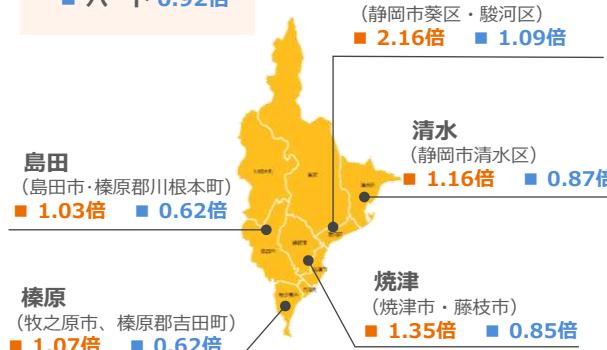


中部地区 地域別有効求人倍率

中部全域

■ 一般 **1.62倍**
■ パート **0.92倍**

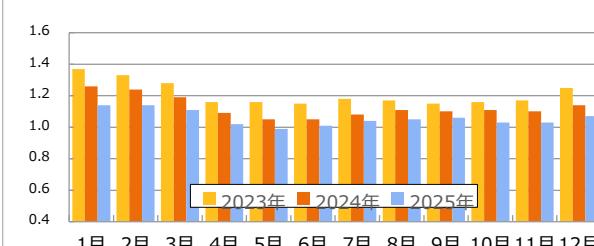
静岡 (静岡市葵区・駿河区)
■ 2.16倍 ■ 1.09倍



東部地区 有効求人倍率

2025年12月
1.07倍

前月
(2025年11月)
— 1.03倍
前年
(2025年2月)
— 1.14倍



東部地区 地域別有効求人倍率

東部全域

■ 一般 **1.18倍**
■ パート **0.92倍**

御殿場 (御殿場市・駿東郡小山町)
■ 1.37倍 ■ 0.98倍

